

議事概要記録

開催日時	令和 6 年 9 月 14 日（土）15:00～17:00		開催場所	済生会和歌山病院 北館 2 階会議室
会議種別	令和 6 年度 第 5 回理事会		議長	神藤 洋次
				書記 久保 光史
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、大前 嘉良、丸澤 佳子、久保 光史、 秋田 豊和、山本 須美子、稻葉 芙佐、橋本 安貴子、小山 明日美、 葛原 和紀、竹中 正人		計 13 名	
欠席者 <敬称略>	森下 陽子、中尾 光孝、山中 拓哉、 藤谷 泰明		オブザーバー	
次第				
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長報告 2. 常務理事会報告 3. 事務局報告 4. 学術部報告 5. 経理部報告 6. 各種委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> ① 公益事業活動 ② 定款・涉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 7. タスク・シフトシェア指定講習会 8. 第 43 回和歌山県医学検査学会 9. その他 <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款、細則の変更について 			
決議事項 及び 継続事項	<p>開催に先立ち田中会長よりご挨拶。</p> <p style="text-align: center;">報告事項</p> <p>冒頭、和臨技の法人登記について若干遅れが生じており、司法書士事務所を通じて調整中と報告があった。</p> <p style="text-align: right;">神藤副会長/久保事務局長</p>			

1. 会長報告

和臨技・涉外関連について以下のとおり報告あり。

和臨技関連

8月19日 和臨技精度管理調査

(予)9月21日 日臨技近畿支部幹事会

大臨技事務所

(予)11月3日、4日 日臨技近畿支部医学検査学会

グランキューブ大阪

涉外関連

7月31日 第29回和歌山県病院協会学術大会 プログラム委員会

プラザホープ

9月2日 メディカル・スタッフ団体会長と病院協会会長との懇談会

ビッグ愛

代理出席：久保事務局長

その他

7月10日 日本臨床検査技師連盟近畿ブロック会議

Web

7月30日 令和6年日本臨床検査技師連盟常任執行委員会

Web

8月20日 令和6年日本臨床検査技師連盟執行委員会

Web

(予)11月23日 第72回日本職業・災害医学会学術大会

昭和大学 上條記念館

- ・田中会長、日本臨床検査技師連盟幹事長に就任
- ・第72回日本職業・災害医学会学術大会では日臨技リエゾン活動報告の予定。

2. 日臨技報告

栗林副会長/日臨技理事より報告

●2023年度品質保証施設認証申請施設

JCCLS(公益社団法人・日本臨床検査標準協議会)会長を加えた合同審査の結果、審査基準を満たした277施設を承認した。和歌山県7施設

●令和6年度災害支援人材の育成計画に基づく国際医療技術財団(JIMTEF)について

<受講者推薦要領>

○対象者：災害発生時に支援活動を行う予定の臨床検査技師

○支援内容：ベーシック受講料（15,000円）を日臨技が1技師会当たり1名分を支援。

※カリキュラムは全 20 講座（16 時間程度）であり、詳細は後日受講申し込み後に案内されます。

和臨技からの受講者推薦 秋田理事に受講いただくこととなった。

●検体採取等に関する厚労省指定講習会 支部別・都道府県別 修了者集計
和歌山県 修了率 84% （令和 6 年 7 月現在）

●タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 支部別・月別
修了者内訳

和歌山県 修了率 61% （令和 6 年 7 月現在）

基礎講習修了者の人数が少ない都道府県も近隣と連携（合同開催）も必要となると想定

●令和 6 年度 全国「検査と健康展」実施要領

開催期間：「臨床検査月間」と定めている 11 月に開催する。和歌山県は会場側の都合により 12 月開催…日臨技側に報告済み

●支部研修会における運用の変更について

支部研修会の事前参加費は参加者に振込をしていただいておりましたが、効率化を図るためシステムと連動する運用になることから、クレジットカード決済に変更となります。

変更時期については未定

●会員管理

日臨技会員数 令和 6 年度 6 月現在 70857 人

●日本医学検査学会

- ・第 74 回 グランキューブ大阪（大阪国際会議場）鳥取県技主催
2025 年 5 月 10 日/11 日
- ・第 75 回 東京幕張メッセ 青森県技主催 日程未定
- ・その他 第 77 回は近畿支部圏開催となる予定

●近畿支部学会順番

2024 大阪府 2025 京都府 2026 奈良県 2027 滋賀県 2028 福井県
2029 大阪府 2030 兵庫県 2031 和歌山県

2026 奈良県開催の際に、IFBLS 学会と重複するため、延期・開催・会期変更について奈良県が検討中。次回支部幹事会にて詳細確認。

●横地会長より

各地臨技との意見交換の参加要請

日臨技事務局担当 伊東 メールで日程調整のお願い

- 3. 常務理事会報告（別紙参照）**
1. 日臨技報告
 2. 次年度の勉強会参加費徴収方法について
 3. 表彰規程内規について
 4. 緊急時連絡に関する運用内規について
 5. 「JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース」
 6. 病院協会会长との懇談会・懇親会報告
 7. 和臨技経費申請書について

4. 事務局報告

7月19日 和臨技 臨床検査精度管理調査における参考値提供依頼
趣意書の発行について

血液分野

7月24日 第52巻「会誌和臨技」投稿募集

和臨技

7月24日 会員学術活動調査のお願い

和臨技

8月1日 2024年度「日本肝臓病学会市民公開講座」後援名義

日本肝臓学会 和歌山県世話人

8月23日 タスクシフト指定講習会 看護協会講師依頼状

和歌山県看護協会

9月7日 令和6年度保健衛生（医事）功労者知事表彰推薦

和歌山県

以上について報告。

表彰審査委員会 栗林副会長より令和6年度保健衛生（医事）功労者知事
表彰については大前学術部長、久保事務局長を推薦した旨の報告あり。

5. 学術部報告

大前学術部長より報告（別紙報告書参照）

●日臨技 生涯教育研修助成金申請 2024/9/13 現在(和歌山県)

	行事名	開催日時	行事形態	開催場所	生涯教育教科	生涯教育科目	参加登録数
1	第1回血液検査班研修会	2024/4/25	WEB開催	WEB	専門	検体検査	19
2	第1回生物化学分析班研修会	2024/5/14	WEB開催	WEB	専門	検体検査	37
3	第1回病理細胞班研修会	2024/5/21	WEB開催	WEB	専門	検体検査	33
4	令和6年度 第1回輸血検査班研修会	2024/6/19	WEB開催	WEB	専門	検体検査	25
5	第24回学術部一泊合同研修会	2024/6/22	現地開催	亀の井ホテル紀伊田辺	専門	検体検査	50
6	令和6年度 一般検査班 第1回研修会	2024/7/4	WEB開催	WEB	専門	生体検査	31
7	第1回生理検査班研修会	2024/7/13	WEB開催	WEB	専門	生体検査	36
8	令和6年度 第2回生理検査班研修会	2024/8/23	WEB開催	WEB	専門	生体検査	47

●中止・延期 研修会について

研修会台風10号の接近により以下の研修会が中止・延期となりました。

第2回血液検査班研修会

[開始日時] 2024/08/31 (土) 14:00～15:00

[開催場所] 和歌山県 和歌山市紀三井寺 811-1

第2回病理細胞班研修会

[開始日時] 2024/08/31 (土) 15:30～16:30

[開催場所] 和歌山県 和歌山市紀三井寺 811-1

●令和6・7年度 近畿支部学術部門員選出について

・生物化学分析 部門員

公立大学法人 和歌山県立医科大学附属病院 平康 雄大

・臨床一般 部門員

公立大学法人 和歌山県立医科大学附属病院 磯貝 好美

・臨床血液 部門員

日本赤十字社和歌山医療センター 水谷 陽介 ・・・ 新任

・臨床微生物 部門員

公立那賀病院 口広 智一

・輸血細胞治療 部門員

公立大学法人 和歌山県立医科大学附属病院 富坂 竜矢

・病理細胞 部門員
日本赤十字社和歌山医療センター 阪田 幸範 ・・・新任

・染色体・遺伝子 部門員
日本赤十字社和歌山医療センター 奥村 寿崇 ・・・新任

・臨床生理 神経生理学的検査 部門員
公立大学法人 和歌山県立医科大学附属病院 中塚 賢一

・臨床生理 循環・呼吸生理学的検査 部門員
日本赤十字社和歌山医療センター 嶋 清志

・臨床生理 画像診断学的検査 部門員
公立大学法人 和歌山県立医科大学附属病院 松下 裕

・臨床検査総合部門 部門員
公立大学法人 和歌山県立医科大学附属病院 関根 敏勝

●令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会（第63回）

一般演題座長推薦について
大阪府臨床検査技師会より令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会（第63回）一般演題座長推薦について依頼があり、和歌山県からは以下の方々を推薦いたしました。

・微生物検査部門 紀南病院 杉野翔太

・免疫化学検査部門 和歌山県立医科大学附属病院 平康 雄大

・血液検査部門 紀南病院 小山明日美

・生理検査部門 和歌山県立医科大学附属病院 松下 裕

・輸血検査部門 和歌山県立医科大学附属病院 富坂 竜矢

6. 経理部報告

丸澤経理部長より報告

経費申請書の見直し中。まず今回、交通費の支払い金額に問題がないか、理事監事全員への交通費確認調査を行う。

改めて経理部長よりメールにて調査連絡の予定。

7. 各種委員会報告

① 公益事業活動

橋本理事より令和6年度検査と健康展について報告

- ・令和6年12月14日（土）の開催に向けてイオンモール予約申請中。
イオン側からは、会場予約については現在調整中であるとの返答。
9月中には返答の予定とのこと。
- ・実務委員については13名選出済。
- ・ポスターについても作成準備中

イオンホールが予約できない場合の代替え案はあるか

→ホールが駄目でも空き店舗などを借りれないか考えているが、規模縮小の検討も必要。

→次年度以降の開催場所については、イオン以外の検討が必要。

→万一、イオンが使用できない場合は中止もやむを得ない。

② 定款・渉外（別紙変更案参照）

神藤副会長より報告

緊急時連絡に関する運用内規について改定の提案。

今回の、台風10号に伴う学術部研修会の中止・延期対応に伴い、別紙の如く緊急時連絡に関する運用内規について改定案を提案。中止判断箇所へ『会長もしくは学術部長が担当者に中止勧告を行う』との文言を追加。
反対意見もなく、承認。

表彰規程内規について次回以降の理事会へ改定案を提出の予定。

③ 災害対策委員会

秋田理事より報告

- ・災害対策委員が決定。委嘱状発行を事務局に依頼済み。
- ・12/1（日）済生会和歌山7階講堂にて災害フォーラム開催の予定。
- ・JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースへ秋田理事参加の予定。

→会長よりメールによる被災状況確認訓練の実施について確認あり。

**④精度管理委員会
久保事務局長より代理報告**

●R6 年度事業進捗報告

令和6年度(第37回)和歌山県臨床検査技師会
臨床検査精度管理調査 年間予定表

日程	全休運営	
8/17(土)	試料準備完了	
8/18(日)	梱包作業、試料発送	
8/19(月)	試料到着(手引書・フォト集JAMTQCシステム公開)	
8/19(月)～8/30(金)	調査期間	
8/30(金)	各施設からの結果入力期限	結果集計、解析開始
9/5(木)	参考基準範囲算出依頼趣意書作成、発送先一覧作成期限(中尾まで提出)	
9/30(月)	結果集計、解析期限	
10/7(月)	結果一覧(評価含む)、調査願い発行一覧作成、報告期限	結果一覧(評価含む)、調査願い受領。統合一覧作成開始
10/15(火)		結果一覧(評価含む)、調査願い一覧統合完成→部門へメール連絡
10/16(水)		結果一覧(評価含む)、調査願い一覧を学術部長へ報告。
10/17(木)		結果一覧(評価含む)、調査願い一覧受理。理事会審議連絡を行う
10/17(木)～10/24(木)		結果(評価含む)、調査願い発行理事会審議期間
10/25(木)		審議結果を精度管理委員長に連絡
10/26(木)		審議結果を部門にメール連絡
10/31(木)	施設別報告書、総括統計(JAMTQCシステム)設定期限	
11/5(火)	精度管理調査願い各施設発行+施設別報告書、総括統計JAMTQCシステムUP	
11/19(火)	精度管理調査願い回収期限	
11/22(金)	報告書作成開始	
1/6(月)	報告書提出期限	報告書提出期限、あいさつ文提出期限(会長) 報告会スライド作成開始
1/6(月)	報告書編集完了	
1/14(火)	報告書査読開始	
1/17(金)	報告書査読締め切り	
1/30(木)		報告書完成。報告書JAMTQCシステムUP。参加証アップロード。和臨技HPへ報告書アップロード依頼。和臨技事務局長へ後援先(和歌山県、和歌山県医師会、和歌山県病院協会)への報告書CDの発送依頼
2/3(月)	報告書完成	
2/4(火)	JAMTQCシステムアップロード公開	
2/4(火)	和臨技HPへ報告書アップロード公開	
和歌山県医学検査学会前日	精度管理報告会	
精度管理報告会終了以後	認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度 更新指定講習A区分参加者登録、参加証発行	

8/17(土)和歌山県立医科大学附属病院 検査部をお借りし、梱包作業を実施。試料発送を行った。

8/30(金)にて、参加施設からの結果入力を締め切った。現在、各班にて結果集計中。9/9 現在、参考基準範囲算出が必要な部門一覧は未確定。確定次第、一覧ならびに趣意書発送の予定。

結果集計は9月中に完了し、評価および調査願い発行について整理の上、学術部長を通じ理事会提出を行う予定としている。

理事各位には10月上旬に提示できる予定。

⑤会誌編集

小山理事より報告

- ・第52巻「会誌和臨技」投稿募集のお知らせ

締め切り R6年11月29日(金)

- ・会員学術活動調査のお願い

締め切り R7年1月10日(金)

以上発送手配済み。

昨年度和歌山学会の開催がなかった為、投稿数確保が難しいと予想される。各施設積極的な投稿への声掛けをお願いしたい。

新人才リエンテーションと合同研修会の参加報告については紀南病院より
1例ずつ投稿の予定。他の施設で要望有れば小山理事まで連絡。
10月には広告原稿募集を開始の予定。

⑥ ホームページ

山本理事より報告

・ホームページ更新のため、学術担当者リスト及び災害対策委員リストの提出をお願いします。

・メーリングリストの代替え案について（別紙参照）

2025年3月で使用期限終了。

●代替案について

①日臨技メーリングリスト

現在、大臨技が使用している

無料

ホームページ担当者が代わっても管理者変更手続きが不要

メールアドレス変更時は日臨技ホームページの手続きのみでよい

権限のない人からの配信が難しくなる ex)災害時の連絡等

②ML サーブ(メーリングリストサービス)

利用者からの評価がよい

価格が比較的安い ※現在 年間使用料：約 10,000 円

現在と同様に使用するためには

初期設定料：5,500 円（税込）

年間使用料：11,000 円（税込）

（基本料金） + （メール投稿サイズ拡大）

ML サーブに移行する際に、現在のメールアドレスのコンバートは可能だがメールアドレスのみ登録可、氏名などは登録できないとのこと。

ML サーブを利用することの利点は何か？

→ML サーブは登録者誰もがメール配信が可能。日臨技メーリングリストは権限登録された者のみが配信可能となる。

現状、配信の状況内容を確認すると理事・学術以外の配信利用が無いのであれば、日臨技メーリングリスト利用が良いのでは？

日臨技メーリングリストの権限範囲は事務局権限のみか学術権限も可能か？

→事務局にて確認の上、返答。

⑦会報

葛原理事より報告

- ・10月末の発行を目標に進行中。
- ・作成ソフトを「Canva」へ変更して作成中。ラクスルと違いアップロードに関して制限なし。現在、無料版を使用している。
有料版：月 1,000 円程度の使用料
改めて、印刷費・使用料の試算確認を行うことで一致。
- ・令和 6 年度理事・監事役員紹介を計画中ですので、寄稿協力をお願いします。
- ・他の行事も含め、各理事からの情報・写真の提供についても依頼あり。

⑧月例行事予定表

- ・日本肝臓病学会市民公開講座案内
- ・第 74 回日臨技医学検査学会
について、各施設へ発送。

現在の発送方法は → 郵便局利用中
事務局にて、佐川急便のメール便利用検討中。
値上がりも含め、郵送物の運用についても今後継続した検討が必要。
メール配信で可能なものは郵送無しで良いのではとの意見もあり。

8. タスク・シフトシェア指定講習会

栗林副会長より代理報告

●第 6 回目（和歌山市）

- ・開催日 2025 年 1 月 19 日（日）8:50～16:30
- ・場所 ビッグ愛 12F 会議室
- ・講師 味村俊樹先生
和医大附属病院 山本美子先生・雑賀祐子先生
- ・申し込み期間 2024 年 10 月 1 日～2025 年 1 月 9 日
- ・定員 60 名
- ・募集範囲 和歌山県および近畿支部の府県
- ・実務委員 前回メンバーでお願いします。
前日、18 日（土）17:30～済生会和歌山病院より備品搬出、18:00～
ビッグ愛にて準備作業。当日は 8:00 集合、8:30～受付開始。

受講状況（和臨技会員 435 名 : 2024/9/7 現在）日臨技 HP より抜粋

確認日	指定講習会 修了者 (和臨技会員)	実技講習会 受講者 (※1)	事前基礎研修 履修済み (※2)	事前基礎研修 受講中 (※2)	基礎研修申請 なし (未受講者)
2022 年 6 月 26 日 (第 1 回開催)	8 名	54 名			
2022 年 10 月 30 日 (第 2 回開催)	62 名	49 名			
2023 年 4 月 9 日 (第 3 回開催)	112 名	52 名			
2023 年 12 月 10 日 (第 4 回開催)	166 名	60 名			
2024 年 5 月 19 日 (第 5 回開催)	272 名	55 名			
2024 年 5 月 19 日			15 名	36 名	141 名
2024 年 7 月 5 日			16 名	39 名	138 名
2024 年 9 月 7 日			18 名	43 名	132 名
2025 年 1 月 19 日 (第 6 回開催)					

(※1 : 県外受講者、受講後退会者、非会員等含む ※2 : 県内非会員含む)

修了率 62.5%

今回の開催が和歌山県で最終になる可能性あるため、募集案内についてまず和臨技会員を募集の上、近畿他府県への募集案内は 2 週間遅らせて案内することで一致。

9. 第 43 回和歌山県医学検査学会

栗林学長より報告

●学会の開催案内を作成、9 月 15 日頃メーリングリストで配布及び和臨技ホームページと行事予定表へ掲載依頼の予定。

演題募集は 9 月 16 日～10 月 31 日で実施。

●6 月 15 日～、広告・展示の企業を募集中。現在の申し込み状況は担当がリストを作成中。

●10 月 3 日（木）に第 2 回実行委員会（ZOOM による Web 開催）を予定。

展示企業については既に 5 社決定の為、広告企業については継続募集中。理事各位からも声掛け願いたい。

10. その他

田中会長より報告

和臨技細則追加された地区理事長の選定について、田中会長より指名。

紀北地区：秋田理事 市内地区：森下理事 紀中地区：中尾理事

紀南地区：小山理事

今後の理事推薦調整についてご協力をお願いしたい。

記録作成	令和 6 年 9 月 28 日	氏名	久保 光史	提出	令和 6 年 9 月 28 日
------	-----------------	----	-------	----	-----------------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は

添付資料で可